

こども新聞

週刊がほピョンプレス

毎週日曜発行
2019 4/28



河北新報社 TEL.022-211-1111(月曜から金曜)

ぼくの名前は防災まさむね君。仙台市の防災・減災力を高めるため2005年に誕生したキャラクターだよ。「せんだい防災のひろば」などさまざまなイベントに出ているから、会ったことがある人もいるかもね。

伊達政宗のかぶとをイメージした三日月がついたヘルメットをかぶって、赤いメガホンで防災・減災を呼びかけている



及川アドバイザーの

ぼうさい 学ぼう防災

25

きょうの紙面

2

ニコ☆プチ

3

3分チャレンジ

4・5

いいね

小学校

6 英語

7

かほくワークシート

8

投稿特集

みんなへの防災・減災メッセージ

防災・減災の基本は、自分の命は自分で守る。それに加えて地域で協力し合う気持ち大切だよ。

防災まさむね君
(伊達家伯記念会協力)

大雨や台風の時は、気象庁や市町村から出される気象情報や避難情報を自分から入手することが大切!

はれるん

苦しんでいる人を放っておけないハートちゃんと一緒にあなたも勇気を出して行動してみませんか。

マカプウ

地震で家を離れて避難する時は、事故や火災を防ぐためにブレーカーを切ってください。

ウォッターくん

地震の時は、まずは自分の身の安全を確保して、揺れが収まったらガスの火を止めましょう。

ガスくじら

大災害時の断水に備えて、1人1日3リットル、1週間分の飲料水を備えておこう。

法をみんなに伝えているんだ。今日はその仲間を紹介しよう。

まず1人目は気象庁の「はれるん」。太陽や雲、雨など地球をイメージした姿で、災害のない

などを調査しています。災害が起きるメカニズムについては一番詳しいから、頼れる仲間だね。

2人目は日本赤十字社の「ハートちゃん」。「苦しんでいる人を救い

するよ。ライフラインの分野なら、とても明るく環境の変化に敏感な東北電力の「マカプウ」。ガスについては、頭の炎がチャームポイントの仙台市ガ

てね。防災訓練やイベントで新キャラクターに会えるかも。

(仙台市防災・減災アドバイザー・及川由佳里) 最終週に掲載、次回は5月26日

得意分野で備え呼びかけ

防災まさむね君と仲間たち

一口に防災・減災といってもとても幅広いので、いろいろな分野に力強い仲間がいて災害に備えるためのさまざまな方

調和の取れた地球への祈りをかなでる緑のタクトを手に持っています。はれるんがいる気象庁は天気予報はもちろん、地震、津波、火山、地球環境

たい」という熱く優しい心で、ハートランドの森からやって来たよ。おでこの赤十字標章、大きなハート形の耳や真っ白な体に赤いしま模様

ス局の「ガスくじら」が頼りになる。ぼくたちが生きるために欠かせない水のことは、仙台市水道局の「ウォッターくん」が教えてくれる。

他にもみんなの周りで防災を伝える仲間を見つけたら、ぜひぼくに教え

今週の注目ニュース

◇5月3日(金) ジャンボこいのぼり(埼玉県加須市)
全長100m、重さ330kgもの巨大なこいのぼりが、利根川河川敷にあがるんだ。大型クレーンで引き上げると、大空を遊泳しているように見えるよ。

◇4日(土) 新天皇即位の一般参賀(皇居)
1日に即位される天皇陛下が初めて国民と対面する公式行事。皇后さまや皇嗣秋篠宮ご夫妻らとともに午前と午後計6回、宮殿のペランダに立たれるんだ。